HANACO
はなこ
HANA COMMUNICATION PAPER
http://www.fukuhana.jp/

2018
1・10
No.41

【特集】
いつもと違うありがとうを
いい夫婦の日キャンペーン

◎新年のご挨拶
◎秋イベントのご紹介
◎大相撲九州場所にてお花を展示しました
◎年末の特別市を開催しました
◎部会活動報告
◎花育活動
◎MPS研修会が開催されました

お正月は私たちにとって、いつの時代も特別なものです。
鏡餅、注連縄、門松など、新しい年の幸せを願い
古式ゆかしい縁起物が飾られるなか、
ひときわ美しく映るのが、真紅の実を揺らす千両。
万両とともに「千両、万両」と称され、
この名称と、たくさんの実をつける姿が
豊かな印象を与えることから
商売繁盛や富を呼ぶ縁起木として用いられ、
あでやかな色で迎春を祝います。
新春来福。
多くのことが実を結ぶ
寿ぎ(ことほぎ)に満ちた一年でありますように。

新年のごあいさつ

福岡県花卉農業協同組合
代表理事組合長
原　垣　利

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は一方ならぬご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年を振り返ってみますと、日本経済は輸出や生産活動は緩やかに回復し続けており、雇用・所得情勢は堅調に推移しております。今後も、IT産業を中心とする輸出は増加基調が続く中、国内需要も人手不足が続くもとでの雇用所得環境の改善や、五輪関連の建設需要等を背景に底堅く推移するとみられることから、景気回復は大きく崩れない見込みであります。

しかし、個人消費は社会保険料負担や年金受給世帯の購買力低下などが重石となることで、個人消費の回復力は脆弱にとどまる見込みであります。

「生産者・消費者双方のメリット向上のための卸売市場を含めた食品流通構造の改革について」12月8日に政府自民党で合意された基本方針が公表されました。

その主なポイントは、①卸売市場法は改正して、存続させる。②これまでのように卸売市場を国等が認可・許可するのではなく、「認定」する方式に変更する。③受託拒否の禁止、差別的取扱いの禁止は今後も維持する。④第三者販売、直荷引き、商物一致の原則等は市場ごとに定める。⑤取引条件の公表等の透明性を高める。

以上の方針に基づき、卸売市場法及び食品流通構造改善促進法案を1月の通常国会で諮られることとなっております。

農業・花きの分野に目を向けますと、1～3月の価格低迷、梅雨入りの遅れ、豪雨災害、秋の長雨と台風連続襲来、冬の早期気温低下と、順調とは言いがたい1年となりました。特に7月に発生しました九州北部豪雨では、福岡県朝倉市と東峰村を中心に大きな被害を被りました。花卉農協組合員の方も、農地への壊滅的な被害により廃業された方も出ております。

このような状況において、花卉農協としても非常に大きな課題に直面しております。行政より指摘を受けております農協法に抵触している問題で、員外利用率の超過につきまして、専門の検討委員会を立ち上げ、対応と今後の方針の協議を重ねております。平成30年6月の通常総代会に向け、組合員皆様へ今後の方向性を示せるよう、努力してまいります。

しかし忘れてはならないのは、先に述べました「卸売市場に関する改革」ならびに「農業・花き分野の現状」から、花卉農協に求められている最も重要な役割は、生産者からお預かりした花を確実に消費者に届け、営農活動を維持・発展できる収入と情報を提供することです。

運賃の高騰を始めとして、販売と流通を担う市場運営も厳しさを増す一方ですが、役職員一丸となって、今後も組合員皆様の生活と営農を精一杯支えてまいります。

組合員皆様のより一層のご理解と、ご支援・ご協力をお願い致しますと共に、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつと致します。

平成30年　元旦

【はなこ】1月号　2018年1月10日発行
通巻129号
●発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL:092-621-6767
FAX:092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
http://www.fukuhana.jp
●企画・印刷　有限会社 大進印刷
編集・(株)　クロス編集事務所

年末の特別市を開催しました

師走に入り2017年も残すところ1か月となった頃、松や千両など新しい年を迎えるための花材を扱う年末の特別市を、福岡花市場および北九州花市場にて開催しました。

福岡花市場では12月9日（土）の松市からスタートし、14日（木）に千両市、16日（土）に主材市、23日（土）にしめ縄市を実施。北九州花市場では、12月9日（土）の若松市からスタートし、14日（木）に千両市、16日（土）に主材市、21日（木）に千両・主材市を実施しました。

部会活動報告

バラ部会は、福岡県庁の ロビーにてバラの展示を行いました。

12月4日（月）～8日（金）の期間に開催されたイベントでは、アンソニームやアマダ＋、フレア！、マドリードなど、福岡県産のバラを使用したフラワーアレンジメントを展示。来庁者の方々に、品種によって異なるバラの色や形、香りをお楽しみいただきました。フラワーアレンジメントには、来庁者の方が気に入ったバラをお花屋さんでも探しやすいように、産地とバラの品種名を記したPOPがつけられていました。

また今回の展示では、フラワーバレンタインのポスターやのぼりも設置。「来年のフラワーバレンタインには、福岡県産のバラを贈りませんか?」とPRしました。

花育活動

一般草花部会

一般草花部会は、福岡県立糸島農業高等学校（糸島市前原西）および福岡県立久留米筑水高等学校（久留米市山川町）にて、フラワーアレンジメント教室を開催しました。

11月14日（火）に糸島農業高等学校にて開催したフラワーアレンジメント教室には、生活科学科3年生40名と農業技術科3年生39名のあわせて79名の生徒が参加し、講師の「みとま花園」二苫道生氏の指導のもと、松ぼっくりや赤いガーベラ、カーネーション、ろうそくを使用し、クリスマスをイメージしたフラワーアレンジメントを作成しました。

久留米筑水高等学校でのフラワーアレンジメント教室は、11月15日（水）に開催しました。生物工学科2年生40名の生徒が参加し、講師の「ダブルクラウン」猪俣悟氏の指導のもと、ガーベラやピンポンマム、ストックを使用したフラワーアレンジメント作成に取り組みました。

糸島農業高校にて

久留米筑水高校にて

福岡市との合同事業

福岡県花卉農協は福岡市花育体験校モデル事業として、福岡市と合同で福岡市内の小・中学校7校にて花育活動を行っています。

11月14日（火）には、福岡市立脇山小学校（早良区脇山）にて花育を実施。全学年の児童95名が参加し、チューリップの球根とパンジーの花苗を植えました。

児童は学年混在のグループに分かれおり、講師の「ハナヒロ」川﨑一彦氏が植え方を指導した後、グループごとに6年生がリーダーとなり下級生のお世話をしながらプランターに球根と花苗を植えていきました。今回植えたチューリップは来年の春に開花し、新しく入学してくる1年生を歓迎します。

脇山小学校にて

MPS研修会が開催されました

11月22日（水）19時より、福岡花市場にてMPSジャパン（株）主催による、平成29年度農林水産省花き日持ち性向上対策実証事業福岡日持ち保証販売啓発セミナー「お花屋さんの売上アップのためのセミナー」が開催されました。セミナーでは、これまで花き日持ち性向上実証実験を積み重ねて蓄積された知識や、ノウハウを分かりやすく解説していただきました。

第1部では、（株）東日本板橋花き 常務取締役 樋口博紀氏に『市場としての品質確保について～生産から流通までのコールドチェーン』という題でご講演いただきました。樋口氏は、予冷や低温貯蔵などの処理の有無で花きにどのような違いが現れるかを、写真を見せながら解説し、輸送時や着荷後の品質保持について適切な処理を行うことの大切さを述べられました。また、海外の鮮度流通の状況もご紹介いただきました。

第2部では、（株）花佳 代表取締役 薄木健友氏より、『日持ち保証販売にトライ！～日持ち性向上対策実証事業で得たノウハウの活用術～』という題でご講演いただきました。講演では、ご自身の店舗（フルーロン花佳）でどのように日持ち保証販売を行っているか、スタッフの品質への意識の高まりなど日持ち保証販売の効果をご紹介いただきました。さらに、品質保証販売を始めたお花屋さんや量販店もご紹介いただきました。

特集
いつもと違うありがとうを
いい夫婦の日キャンペーン

福岡県花卉農協では11月22日の「いい夫婦の日」を、パートナーへふだんは伝えづらい想いをお花に託して贈る機会にしてもらおうと、さまざまなプロモーション活動を展開しました。

10月23日（月）よりキャンペーンが始動。福岡花市場と北九州花市場では、福岡花商協同組合様と北九州生花商協同組合様にご協力いただき、23日のセリ開始前に買参人の方々へ向けたキャンペーン参加の呼びかけを行いました。

また、セリ人はセリの際に「いい夫婦の日」の黄色のベストを着用。他の職員も「いい夫婦の日」のウインドブレーカーや缶バッジを身に着け、「いい夫婦の日」に向けての機運を高めていきました。

さらに、花市場場内の仲卸店舗にご協力いただき、「いい夫婦の日」のポスターとのぼりを店頭に掲示。買出人のみなさまへ「いい夫婦の日 花贈りの日」をPRしました。

花屋店舗前でのPR

福岡花商協同組合様、北九州生花商協同組合様の呼びかけにより、各組合員のみなさまに店頭にて「いい夫婦の日」ののぼりやポスターを設置していただきました。

また、店舗ごとに「いい夫婦の日 花贈り日」のオリジナル企画を展開していただき、来店したお客さまへ「大切な人への花にそえる『一行メッセージ』」の募集を行っていただきました。

キャナルシティ博多とのコラボ企画

11月18日（土）～19日（日）に、福岡市博多区の商業施設 キャナルシティ博多とのコラボを実施しました。

期間中、イーストコート1階にて写真撮影ができるオブジェを展示。「一行メッセージ」の募集を行い、参加者には輪花をプレゼントしました。

キャナルシティ、オブジェの前でパシャリ

ジュエリーショップとのコラボ企画

ご夫婦やカップル層の利用が多いジュエリーショップとのコラボを実施しました。

11月18日（土）～19日（日）に、THE KISS キャナルシティ博多店様、THE KISS 北九州リバーウォーク店様、LEAVES キャナルシティ博多様にご協力いただき、店頭にてフラワーアレンジメントや「いい夫婦の日」のPOPなどを使ったミニ展示を実施しました。また、来店もしくは商品を購入されたお客さまに一輪花をプレゼントしました。

お花とジュエリーでにっこり

飲食店とのコラボ企画

いい夫婦の日の11月22日（水）に、飲食店とのコラボ企画を実施。店内にいい夫婦の日のポスターを掲示していただき、当日お店に予約もしくは来店されたご夫婦を対象に一輪花をプレゼントしました。ご参加いただいた店舗は、次の9店舗です。（敬称略）

1 日本料理しゃぶ禅　昭和通大名店
2 日本料理しゃぶ禅　花柚香店
3 広島お好み焼き・鉄板焼き・つけ麺 ゑびす屋（福岡市中央区春吉）
4 鉄板焼きバール ピアチェーレ（北九州市）
ホテル日航福岡内
5 カフェレストラン「セリーナ」
6 テーマレストラン「レ・セレブリティ」
7 中国料理「鴻臚」
8 鉄板焼「銀杏」
9 日本料理「弁慶」

旅行会社とのコラボ企画

JTB総合提携店トラベルルック様にご協力いただき、「いい夫婦の日」のプレゼント企画を実施。「いい夫婦の日」キャンペーン期間中に新婚旅行に行かれたご夫婦を対象に抽選を行い、当選された5組の方には11月22日（水）に、フラワーアレンジメントをプレゼントしました。フラワーアレンジメントは、赤バラやストック、ブルースターなど夫婦円満の花言葉をもつ花を中心に作成し、「いい夫婦の日」や花言葉を紹介したメッセージカードを添えました。

また、トラベルルック様の店内にて「いい夫婦の日」のポスターを掲示していただきました。

旅のポスターの隣に

北九州花ロマン祭

11月18日（土）に北九州花市場にて開催された北九州花ロマン祭にて、「いい夫婦の日」の紹介ブースとオブジェを設置。来場されたお客さまへ「大切な人への花にそえる『一行メッセージ』」の募集を行い、多くの方からメッセージをお寄せいただきました。

メディアを通したPR

メディアにご協力いただき、テレビやラジオなどを通して福岡県内の一般消費者の方々に「いい夫婦の日 花贈り日」を紹介しました。また、10月23日（月）～11月22日（水）にかけて福岡県花卉農協のHPやfacebookなどでもPR活動を行いました。

詳しくは左記をご参照ください。

○NHK福岡放送「はっけんTV」
放送日時 11月1日（水）11時45分～54分
「いい夫婦の日」にちなんで、JA糸島様ご提供のSPバラを使ったブーケを司会者と一緒に作成しました。

○RKB「今日感テレビ」伝言板
放送日時 11月9日（木）15時45分
「いい夫婦の日 花贈り日」のウインドブレーカーを着用し、「いい夫婦の日 花贈り日」をPRしました。

○RKBラジオ「大庭宗一博多熱風塾」
放送日時 11月12日（日）19時～20時
「いい夫婦の日 花贈り日」と「北九州花ロマン祭」を紹介していただきました。

○NHK福岡放送「はっけんTV」
放送日時 11月14日（火）11時55分
「いい夫婦の日」ウインドブレーカーやのぼりを使って、「いい夫婦の日 花贈り日」をPRしました。

「はっけんTV」では2回PRさせていただきました

「博多熱風塾」の収録風景

秋イベントのご紹介

○北九州花ロマン祭2017

11月18日（土）に北九州花市場にて、北九州花ロマン祭が開催されました。

今年のテーマは、「キッズライ！お花を見てさわって楽しんで！フラワーク！」。場内に花畑や花市場、お花屋の店舗を模したコーナーが設けられ、子どもたちはそこで生産者、花市場、お花屋さんの仕事を模擬体験し、花き流通の仕組みを楽しく学びました。

セリ場ヒナ段では、オークションを実施。来場者の方は欲しい商品があると番号札を挙げ、大きな声で値段を言っていき、ふだん体験できないセリを楽しんでいました。

今年で10回目の開催となる「ちびっこカップ」や28回目となる「北九州カップ争奪 フラワーデザインコンテスト」も実施され、上位入賞者は25日（土）にふくおかフラワーフェアで開催される決勝戦への切符を手に入れました。

さらに、場内では切花や花苗、フラワーアレンジメントの販売、スタンプラリー、フラワーアレンジメント教室が行われました。いい夫婦の日のPRブースでは、「大切な人への花にそえる『一行メッセージ』」の募集を行いました。

ちびっこカップ

フラワークで花農家さんのお仕事を体験

花畑から採花しました

○ふくおかフラワーフェア

花あふれるふくおか推進協議会は、11月25日（土）～26日（日）に福岡市中央区天神のソラリアプラザ ゼファおよびライオン広場にて、ふくおかフラワーフェアを開催しました。

25日（土）にゼファにて行われたオープニングセレモニーでは、福岡県内の小学生を対象に「花やみどりに関すること」をテーマとする作品を募集した「ふくおか花とみどりのこども絵画コンクール」の授賞式もあわせて行われました。セレモニー終了後には、来場者の方々にバラの一輪花をプレゼントしました。

また、同会場では、フローリストたちが技を競い合う「フラワーデザイン品評会」や「小学生アレンジコンテスト」の決勝戦なども開催されました。

26日（日）には、「花いけバトル REAL in 福岡」が初めて開催されました。この戦いは、フローリストと生産者から8人のバトラーが参戦し、5分という短い時間で花をいけるというもの。作品の美しさだけでなく花をいける所作でも観客を魅了しました。

ゼファの会場では25日（土）～26日（日）の2日間にわたって、福岡県花き品評会「産物の部」（24日、福岡花市場にて開催）に出品された花きや、「ふくおか花とみどりのこども絵画コンクール」の受賞作品が展示されました。

ライオン広場では、イベント期間中にフラワーアレンジメント教室を開催し、参加者たちは福岡県産のバラやガーベラ、カーネーションなどを使ったフラワーアレンジメントの作成を楽しみました。

同広場では、クリスマスギフトを想定したフラワーアレンジメントの展示と人気投票が行われたほか、フラワーバレンタインとWEEKEND FLOWERをPRするブースや、お花と記念撮影ができる撮影コーナーが設けられました。

花いけバトルを初めて開催しました

絵画コンクールの授賞式を執り行いました

バトラーは5分間で作品を完成させます

来場者に1輪花をプレゼント

フラワーデザイン品評会決勝戦

大相撲九州場所にてお花を展示しました

花あふれるふくおか推進協議会は、11月12日（日）～26日（日）かけて開催された大相撲九州場所にて福岡県産花きを使用した装飾を展示しました。

福岡国際センター（福岡市博多区）1階ロビーにて実施した展示は、県内外から訪れた観戦客の目を楽しませ、福岡県産花きの魅力を多くの方々に発信することができました。

今回の展示には、JA福岡市様、JA筑前あさくら様、JA糸島様、JAにじ様、JAふくおか八女様より地元自慢の花きをご提供いただきました。ご提供いただいた花きは、福岡花商協同組合のみなさまの手で装飾され、各産地3日間の入れ替えで展示されました。

JA 福岡市様ご提供のお花による展示